

かわさきの環境の学び

紹介

有限会社 細川樹脂

- ・取材協力
代表取締役
細川真澄さん
- ・取材協力支援
テクノアドバイザー
柴田和治さん
(川崎市地域環境
リーダー)

従業員

・13名

所在地

・中原区荻宿 30-1

事業内容

- ・プラスチック部品の精
密切削機械加工、接着
溶接・曲げ加工、他

エコ・フェスタかわさき実行委員会 eco_festa@yahoo.co.jp 編集岡村伸子

「環境」+「経営」

経営の軸となる考え方
に、環境保全の視点を
取り入れることで、経営
者としても、様々な決断
の必要な場面におい
て、判断しやすくなった
ことがまずは大きな成
果として感じているよう
です。従業員もトップの
判断に対して、理解し
やすい状況となり、互
いに同じ考えを持つこ

とが会社全体としての
発展に繋がっていった
と感じました。

いまの社会状況を考え
ると、将来に対して予
測が難しく、トップの判
断によって、仕事に影
響を受ける状況に対し
て、環境経営という理
念があることで、どのよ
うな方向性にもってい
けば良いか決めやす

い、とのことです。経営
者としての判断に対す
るストレスの軽減も、大
きいように感じました。

様々な局面にて、組織
の中で、意見を合わせ
ることは、どんな組織に
とっても重要なことでは
あります。ですが、環境
保全という視点が会社
の発展に繋がることは
予想外でした。

トップと現場の温度差をなくす

会社に対して、様々な
改善を行うようになった
きっかけというのは、従
業員へ対する指示に対
して、『やらされている
感』があると感じたこ
とで、そのままではまず
いと、考えるようになった
からのようです。

それからは、もっと従業
員のやりがいを引き出
すためには、どうすれ
ば良いか考えて、従業
員にも大事な決断の機

会を与えることで、会社
の重要な局面を任せ
ることになっていったよう
です。そのような局面で
は、従業員とよく話し合
い、互いが納得するま
で、時間を掛けて、意
見の擦り合わせを行っ
ているようです。具体的
な例では、高額な機械
の導入において、判断
を従業員に任せたこと
です。

特に、『トップと現場の
温度差をなくしたい』と
いう、社長の考えによ
る影響が大きくあり、現
在では、従業員ととも
に一緒に勉強する機会
を作ることで、先行きが
不透明な社会の中で、
会社として、従業員と
一緒に学ぶ姿勢を大切
にしているようでした。

環境保全への取り組み
もこのような学ぶ姿勢
の中から始まっていつ
たかと理解できます。



樹脂加工の細川樹脂 かんきょうにやさしいものづくり



認証・登録番号
0008654

2012 年エコアクション21 認証登録

細川樹脂では、プラスチック加工（樹脂加工）の事業を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つと認識して、行動指針として、事業活動に伴って発生する環境負荷の削減に努めています。

2012 年にエコアクション21の認証登録を行

ってから、二酸化炭素の削減、省資源などの取り組みに対して、目標をレベルに達成しているか、環境レポートによって報告しています。これらの取り組みから、企業としてもさらに評価が上がり、総売上高水位は、2014 年 1 億 5600 万円から、2017

年には 2 億 2500 万円と上昇しています。樹脂加工では、不良品を作らないようにすることが資源を無駄にしないためにも、重要なポイントであるようで、品質管理の面においても、不良品を少なくする取り組みが企業としての信用となっていると感じました。



本社



第二工場

納期の管理と環境保全の取り組み

具体的な環境保全に対する取り組みは、納期の管理を徹底的に行うことをベースに考えて、納期までの過程に改善を行ってきたようです。エコアクション21の取り組みを始めてからは、従業員が中心となって、役割分担、品質管理の組織づくりを行って来れています。

従業員の立場から見ても、作業工程がスムーズに行くための工夫を様々なことに対して行ったことが成果に繋がったと感じました。

また、納期までの過程においては、作業時間を予測して、その時間内で難しいと判断できる場合は、取引先に対

して、社長が受注価格を見直すように提案もするようです。

このような改善の成果によって、取引先が競合相手よりも単価が高くても、細川樹脂を選ぶ状況で、品質に対して信頼できる企業であるという認識が高まっていると感じました。

今後の展望

今後の展望は、さらに不具合をなくしていくことで、まだまだ、課題があるという認識のようです。ここ数年では、中国の影響によって、それまで有価で廃プラス

チックを引き取っていた業者がいなくなったことによって、産業廃棄物として処理するようになっていきます。

企業として評価されながらも、さらに改善の余

地があると考えて、今後不具合をなくしていく姿勢には、とても参考になりました。

川崎市内の企業としても今後の活躍に期待したいと思います。